

令和7年第1回江戸川区議会定例会一般質問発言事項

5 小俣則子議員

1 終戦80年、平和都市宣言30年の節目の江戸川区の取組みについて

(1) 日本被団協のノーベル平和賞受賞、及び核兵器廃絶への区長の考えについて

(2) 江戸川区の平和都市宣言に非核を加え、「非核平和都市宣言」に発展させることについて

(3) 3月の核兵器禁止条約締約国会議へのオブザーバー参加を政府に求めることについて

2 江戸川区の職員が活き活きと安定的・継続的に働ける環境について

(1) 今年度の普通退職者数の見込みについて

(2) 職員の普通退職の増加傾向や幹部職員の定年前の退職が続いたことについて

(3) 職員のモチベーションの維持と職場環境づくりの取組みについて

3 12月15日特別号広報えどがわ「江戸川区の今後の行政サービスと区民の負担『中サービスー中負担』」に関連して

(1) 区政に関する区民の認知度と区民の意見を聞く区政のあり方について

① 区が目指す「共生社会について」の区民の約8割が「知らない」ことについて

② 昨年10月のアンケートの回答数約46,000人の評価と、その結果「中サービスー中負担」に決定したことについて

③ 1月31日までのパブリックコメントについて

④ 区の情報や施策の区民への周知について、広報えどがわを全戸配布と2100年に向けた「区の考え方について」地域ごとのタウンミーティングなど実施について

(2) 「受益者負担の適正化」について

① 次年度の施設使用料の負担増の見直しについて

② 2026年度以降実施予定としている健（検）診費用の自己負担の見直しと医療関係者や区民への聞き取りについて

③ そこで捻出された財源の活用について

(3) なぜ「2100年の江戸川区」なのか、区民が予測、想定できる未来について

① 「中サービスー中負担」の具体的な状態（23区平均等）について、また、その時期について

② 2023年から2024年にかけて、2100年の歳入推計額の変更に
ついて

③ 江戸川区公共施設等総合管理計画と今回の「公共施設の再編・整備」の関連
について